

伊勢管弦楽団の  
敬愛するお二人の名誉コンサートマスター  
上村 宰史さんと  
故 植村 茂先生に  
心から感謝をこめて



伊勢管弦楽団の「指揮者の部屋」  
— マーラーなどの名曲とともに —

---

目 次

第 1 章 ベートーヴェンの生涯と晩年の様式 .....	1
はじめに	1
Ⅰ ベートーヴェンの生涯	2
Ⅱ 〈不滅の恋人〉のもたらしたもの	5
Ⅲ 晩年の様式の特徴	6
おわりに	7
第 2 章 ベートーヴェンの交響曲第 9 番 .....	8
Ⅰ ベートーヴェンの交響曲第 9 番とその背景	8
1. はじめに	8
2. 交響曲第 9 番の成立の事情	8
3. 「第九」の文化・社会における位置づけ	10
4. 交響曲第 9 番の意味するところ	11
Ⅱ ベートーヴェンの交響曲第 9 番の解説	12
第 3 章 メンデルスゾーンの交響曲第 3 番とブラームスの交響曲第 2 番 ...	15
Ⅰ メンデルスゾーン	15
1. はじめに	15
2. メンデルスゾーンの生涯	15
3. 交響曲第 3 番イ短調作品 56 「スコットランド」	18
4. おわりに	21
Ⅱ ブラームス	22
1. ブラームスの生涯	22
2. ブラームスの音楽について	23
Ⅲ ブラームスの交響曲第 2 番	25
1. 交響曲第 2 番の成立の背景	25
2. 交響曲第 2 番の分析	26

第4章	ブルックナーの交響曲第7番・第8番・第9番	30
I	ブルックナーの特異性	30
II	ブルックナーの生涯	31
	1. 幼少期から聖フロリアン教師時代まで (1824-1855)	31
	2. リンツ時代 (1856-1868)	31
	3. ウィーン時代前半 (1868-1882) : 認められるための奮闘の時期	32
	4. ウィーン時代後半 (1883-1898) : 名声獲得から晩年まで	33
III	交響曲第7番ホ長調	34
IV	交響曲第8番ハ短調	37
	1. ハース版とノヴァーク版	37
	2. 曲の構成	37
	3. ブルックナー交響曲第8番の演奏論	40
V	ブルックナー交響曲第9番	49
	1. 成立の背景	49
	2. 曲目分析	50
第5章	マーラーの生涯・作品とその時代的背景	55
I	マーラーの生涯	55
	1. 若き日のマーラー	55
	2. 壮年期のマーラー	58
	3. 晩年のマーラー	59
II	マーラーの作品	60
III	20世紀初めのウィーンとマーラー	61
	1. マーラーにとってのウィーン～オーストリア	61
	2. ウィーンの世紀末文化とマーラー	62
	3. 20世紀における交響曲の衰退	64
	4. 交響曲第9番の中にみられるウィーン～オーストリア	64
IV	ブルックナーとマーラー	65
	1. 音楽史におけるブルックナーとマーラーの意義	65

2. ブルックナーとマーラーの生涯の比較 66
3. ブルックナーとマーラーの信仰上・芸術上の特徴 67
4. 現代におけるブルックナーとマーラーの受容 68

## 第6章 マーラーの交響曲第1番・第2番 ..... 69

- I マーラーの交響曲第1番 69
  1. 交響曲第1番作曲の背景 69
  2. 交響曲第1番の分析 73
  3. 交響曲第1番における音楽表現の特徴 76
  4. おわりに 80
- II 交響曲第2番「復活」 81
  - はじめに 81
  1. 交響曲第2番の成立の背景 81
  2. 楽章の分析 84
  3. おわりに 89

## 第7章 マーラーの交響曲第4番・第6番 ..... 90

- I マーラーの交響曲第4番 90
  1. はじめに 90
  2. 成立の背景 91
  3. 全体の構成と各楽章の解説 92
  4. おわりに 97
- II マーラーの交響曲第6番 98
  1. 交響曲第6番の成立の背景 98
  2. マーラーの交響曲第6番の楽曲分析 104
  3. おわりに 110

第 8 章 マーラーの交響曲第 8 番 .....	111
I 交響曲第 8 番の成立	111
II ファウストについて	113
1. ファウストについて	113
2. ファウストと大作曲家	115
3. ファウスト 2 部の終末の場面	115
4. マーラーのファウスト解釈	118
III マーラー交響曲第 8 番の楽曲分析	119
IV マーラー交響曲第 8 番の名演奏	122
1. はじめに	122
2. バーンスタイン (1918 ~ 1990) の演奏	122
3. ラトル (1955 ~) の演奏	123
4. アッパード (1933 ~ 2014) の演奏	124
5. テンシュテット (1926 ~ 1998) の演奏	125
V マーラーの交響曲第 8 番を演奏することの意味	126
1. はじめに	126
2. 超越性について	126
3. 音楽における超越性	128
4. マーラーの交響曲第 8 番の志向する超越性	129
5. おわりに	131
第 9 章 マーラーの交響曲第 9 番 .....	132
はじめに	132
I マーラー交響曲第 9 番との出会い	132
1. 個人的思い出	132
2. 歴史的な 2 つの録音 — ワルター／ウィーン・フィルとバーンスタイン／ ベルリン・フィルの実演 —	134
3. バーンスタインが語るマーラーの 9 番	136
4. おわりに	137

II	交響曲第9番の成立過程とその意味するところ	138
	1. はじめに	138
	2. 交響曲第9番の成立過程—1908年以降のマーラー—	139
	3. 告別や死という主題について	141
III	マーラー交響曲第9番の分析	143
	1. はじめに	143
	2. 曲全体の構成と調性	144
	3. 各楽章の分析	145
	4. おわりに	155
第10章 チェコの作曲家とチャイコフスキーの交響曲第5番 ……		157
I	チェコの歴史と音楽	157
	1. はじめに	157
	2. チェコの歴史と風土	158
II	スメタナの「わが祖国」	160
	1. はじめに	160
	2. スメタナの生涯	160
	3. 連作交響詩「わが祖国」	163
III	ドヴォルジャークの交響曲第8番	167
	1. はじめに	167
	2. ドヴォルジャークの生涯	167
	3. 交響曲第8番	169
IV	ヤナーチェクのシンフォニエッタ	170
	1. はじめに	170
	2. ヤナーチェクの生涯	171
	3. シンフォニエッタ	173
	4. おわりに	177
V	チャイコフスキーの交響曲第5番	177
	1. はじめに	177



2. チャイコフスキーの生涯	178
3. 交響曲第5番 ホ短調 作品64	180
4. おわりに	184
<b>第11章 フォーレ —レクイエムなど—</b>	<b>186</b>
はじめに	186
I フォーレの生涯	186
II レクイエム	188
1. 曲の成立の過程	188
2. 曲の構成	189
III 管弦楽組曲「ペレアスとメリザンド」	190
1. はじめに	190
2. 「ペレアスとメリザンド」の成立の背景	191
3. 「ペレアスとメリザンド」のストーリー	192
4. 組曲の構成(4曲編成版)	193
III バラード	194
おわりに	195
<b>第12章 ラヴェル —「ダフニスとクロエ」など—</b>	<b>196</b>
はじめに	196
I ラヴェルの生涯	196
II ラヴェルの音楽的特徴	198
III 「ダフニスとクロエ」	199
1. 「ダフニスとクロエ」	199
2. 第31回定期演奏会における「ダフニスとクロエ」の演奏箇所とその意図について	201
3. おわりに	202
IV 「亡き王女のためのパヴァーヌ」とラ・ヴァルス	202
1. 亡き王女のためのパヴァーヌ	202

2. ラ・ヴァルス 202

第13章 バーンスタインのウェスト・サイド・ストーリー…………… 204

はじめに 204

I バーンスタインの生涯 204

II バーンスタインの作品 208

III ウェスト・サイド・ストーリーよりシンフォニック・ダンス 210

1. ミュージカル「ウェスト・サイド・ストーリー」について 210

2. シンフォニック・ダンス 212

3. ミュージカル全曲版のスコアより 214

4. バーンスタイン「ウェスト・サイド・ストーリー」を語る 215

5. おわりに 216

参考文献…………… 217

付録…………… 222

あとがき…………… 223